

としけいかくどうろ うちざとこうやみちせん
都市計画道路 内里高野道線（第2工区）

概 要

都市計画道路内里高野道線は、京田辺市松井地内の第二京阪道路から八幡市美濃山地内で山手幹線と交差し、主要地方道八幡木津線、第二京阪道路、国道1号とをネットワークする木津川左岸地域の横断軸をなす、周辺地域のまちづくりにおいて極めて重要な道路であり、新名神高速道路の八幡京田辺インターチェンジにアクセスする道路でもあります。

本事業において、山手幹線から大阪府境までの区間を整備することにより、広域的な幹線道路ネットワークを形成し、交通の円滑化を図ります。

令和3年度は、用地補償を実施します。

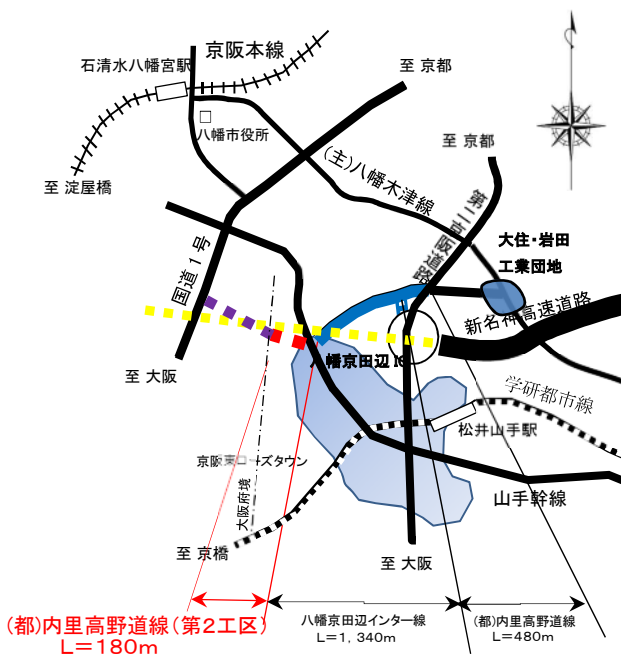
◎事業概要

	全体計画	R2までの実績	R3計画
街路事業	【内里高野道線第2工区】 事業期間：H28～R5 事業延長：180m 幅員：25m 総事業費：約14.0億円	事業概要：用地測量、調査 詳細設計、 用地補償 事業費：7.3億円	事業概要：用地補償 事業費：2.2億円

◎事業効果

- 府南部地域道路網の横断軸を強化します。
- 新名神高速道路八幡京田辺インターチェンジへのアクセスを強化します。

位置図



現地の状況

